

補助事業番号 2024M-293
補助事業名 2024年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人北海道立総合研究機構

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

北海道立総合研究機構工業試験場における試験機器の整備を推進し、試験研究機能や技術支援機能の強化を図ることにより、道内中小企業等の技術力向上を支援し、機械工業の振興、新産業の創出に貢献します。

(2) 実施内容

3Dモデルのスライスデータ（層ごとに分割したデータ）を元に、光硬化性樹脂にレーザー光を照射して硬化させることで、立体物を積層造形し、部品や小型筐体の試作品を造ることができる「光造形システム」を導入しました。

2 予想される事業実施効果

① 光造形システム

本機器の導入により、製品試作を通じたユーザビリティ・意匠性の向上や形状・適合確認による製造・生産リスク低減及び製品品質の向上が期待でき、道内ものづくり産業の競争力強化による力強い地域経済形成へ貢献すると予想されます。

3 本事業により導入した設備

① 光造形システム

(<https://www.hro.or.jp/upload/52091/hikarizoukei.pdf>)

光硬化性樹脂を積層造形し、部品や製品筐体等の試作品を作製できる装置です。造形サイズ400 (W) × 400 (D) × 300 (H) mm、最小積層ピッチ0.025mmの高精度な造形が可能で、複雑な形状や微細な構造を持つ製品等の試作ができます。外観デザインの検討、設計の最終確認、プロトタイプ・展示品の作製等に利用できます。



光造形システム

設置場所：【地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 工業試験場】

②本事業に係る印刷物等

北工試だより ～道総研工業試験場メールマガジン～

◆ R6/11/11 Vol.24.10 No.213 ◆ ■■ 北工試
だより ～道総研工業試験場メールマガジン～ ■■

工業試験場では今年度、新規機器を導入しましたのでご紹介します。
是非ご活用ください。

『JKA補助事業による新規導入機器』のご紹介

光造形システム（3D プリンター）を更新しました。

◆事業名：公益財団法人 JKA 2024年度 機械振興補助事業

▼光造形システム（ATOMm-4000s 型 シーメット(株)）

機能・特徴

- ・光硬化性樹脂を積層造形し、部品や製品筐体等の試作品を作製できる装置です。
- ・これまでよりも大きな造形サイズに対応可能になりました。
- ・高精度な造形が可能のため、複雑な形状や微細な構造を持つ製品試作ができます。
- ・外観デザインの検討、設計の最終確認、プロトタイプ・展示品の作製等にご利用いただけます。

※設備使用開始は近日中を予定しております。

主な仕様：

造形方式：上面照射（自由液面方式）

最小積層ピッチ：0.025mm

最大造形寸法：400(W)×400(D)×300(H)mm

最大走査速度：30m/sec

▼JKA補助事業設備紹介

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/renkei/JKA.html>

=====

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 地方独立行政法人北海道立総合研究機構

産業技術環境研究本部 工業試験場

(チホウドクリツギョウセイハウジン ホッカイドウリツソウゴウケン
キュウキコウ サンギョウギジュツカンキョウケンキュウホンブ
コウギョウシケンジョウ)

住 所 : 〒060-0819

北海道札幌市北区北19条西11丁目

代 表 者 : 産業技術環境研究本部長兼工業試験場長 橋場 参生 (ハシバ ミツオ)

担当部署 : 産業技術環境研究本部 企画調整部 企画課 (サンギョウギジュツカン
キョウケンキュウホンブ キカクチョウセイブ キカクカ)

担当者名 : 主査 坂村 喬史 (サカムラ タカシ)

電話番号 : 011-747-2339

F A X : 011-726-4057

E-mail : i-kikaku@hro.or.jp

U R L : <https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>